

令和6年度 都田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

都田地区は総人口約2,200人、65歳以上の割合は増加傾向にあり、高齢者率18.58%と区内平均よりもやや高くなっています。都筑区内で最も広く計画的な街づくりをされた商業施設の多い地域や都筑野菜の生産が盛んな市内有数の農業専用地区、宅地や業務施設と農地が混在する地域、また一方では大規模な工場や倉庫の多い地域と多彩な環境を有しています。連合町内会の構成は11自治町内会、これに地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ等の活動団体も加わり活発に安心安全なまちづくり活動が進行しています。

地域ケアプラザにおいては地域包括支援センター・地域活動交流。生活支援の各部門がしっかりと支援体制が確立し、地域福祉保健活動の拠点として、地域ニーズと課題の把握に努め事業展開及び情報発信を積極的に行い、地域及び活動団体や関係機関と連携して課題解決と地域福祉保健活動の推進と支援を行い、高齢者、子育て、障害児者の各支援を偏ることなく継続し、支援し関連諸団体等との連携を深めながら、新たな地域福祉の担い手発掘も含めた地域福祉保健活動を展開します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	[地域ケアプラザの相談機能の周知] 開所3年目となり施設周辺地域での周知は進んでおり施設利用者数も順調に増加しています。ただし、地域全体となれば平台、長坂、仲町台周辺への周知が不十分な状況です。 地域の福祉保健の総合的窓口としての役割を果たすため出張講座と訪問相談を増やし、介護保険に限らず、多岐にわたる相談を受ける体制つくりと、気軽に相談ができる環境を整えます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<「地域の情報」と「ニーズ」の共有> 地域組織の定例会や行事も徐々に増え、できるだけ多くの地域の催し物や会議に参加するよう努めます。 継続して地域活動や定例会に参加して情報収集を行い、他職種・区とも情報交換を行って地域課題について検討します。 また把握した地域課題に沿った介護予防講座について、他職種や区保健師とも連携して取り組みます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<課題解決に向けた働きかけ> 地域課題とのニーズを探りながら、生活支援ボランティアや介護予防の体操などの活動や集いの場など必要なインフォーマルサービスの創出に努め、地域のニーズに合った生活支援・介護予防・社会参加にかかる住民主体の支援や活動につながる事業を企画実施し、地域情報を収集するとともに顔の見える関係づくりの構築を進めます。 ケアプラザ内での関係する専門職との共有の場をつくり、統一した地域支援方針及び地域支援計画に沿って支援します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<担い手の発掘・育成> 地域にとって必要な取り組みは何か、地域でできることの可能性について、地域内で認識し共有する必要性を認識したうえで地区センター・地域ケアプラザの自主事業を企画実施し、その活動を通して地域でのつながりを作りや将来の担い手の発掘に関わっていきます。 広報誌やチラシ及び広報横浜等にて、関心をもってもらえるような情報発信を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<既存の取り組み支援> 地域で福祉・保健サービスの提供・支援等を実施もしくは実施しようとしている団体、関係機関、企業等を地域福祉の社会資源としてそれぞれの取り組み内容を把握し地域住民に情報発信を行います。 各職種が地域で行われる地域カフェやサロン、老人クラブや民生児童委員連絡会等の福祉保健活動に参加して問題・課題等の把握に努め、5職種が各団体へ積極的にアプローチし、得られた情報を共有して、その中から課題等を抽出し把握し解決に努めます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域ケアプラザの相談機能の周知は平台、長坂、仲町台周辺へ積極的に行い関係構築を進めました。出張講座と訪問相談を増やし介護保険に限らず相談を受けることができる環境を整備しました。地域の情報の共有はできるだけ多くの地域の催し物等に参加し情報収集し他職種・区・区社協と情報交換を行い課題検討を行いました。また課題解決に向けた働きかけは地域のニーズに合った生活支援・介護予防・社会参加等の住民主体の事業を実施し、地域情報を収集するとともに顔の見える関係づくりを進めました。

担い手の発掘・育成に関しては地域で必要な取り組みと地域でできる可能性を検討し、ニーズに応えられる地区センター・地域ケアプラザの自主事業を実施し地域の担い手の発掘につなげられるよう努めています。広報誌やチラシ及び広報よこはま等にて、関心をもってもらえるように情報発信を継続して行っています。既存の取り組み支援は地域で福祉・保健サービスの提供・支援等を実施している団体、機関、企業等を社会資源として地域住民に情報発信を行いました。地域で行われる地域カフェ、サロン、老人クラブ、民生児童委員連絡会等に参加し得られた情報から福祉保健の課題を抽出し、地域、区、区社協と連携で問題解決に努めました。

区からのコメント

ケアプラザが開所して約3年が経過し、地域と顔の見える関係性が築かれてきており、住民からの信頼も厚いと感じています。地区的特性・課題についても、ケアプラザで一體となりながら丁寧に分析し、地域主体の地域づくりのための支援を行っていただいていると思います。担当する地区が広いため、優先順位や住民のニーズ等を考慮し、長いスパンで働きかけを考えていっていただけたらと思います。引き続き、地域の状況に沿った個別支援と地域支援の展開をお願いいたします。

自主企画事業では、子育て世代にもケアプラザを使用してもらえるよう、多世代参加型のコンサートを開催するなど、地区センターとの合築施設である良さを生かした企画・運営を行っていただいていると思います。より多くの地域住民にケアプラザの機能を知ってもらえるよう、周知方法等についても引き続き検討いただければと思います。

令和6年度都田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

公正・中立性の確保について		コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	<p>地域包括支援センターは、横浜市地域包括支援センター運営事業実施要綱にて、職員の責務として「包括センターの職員は、公正中立性に十分留意して行動しなくてはならない」とされており、また、居宅介護支援事業者においては、横浜市指定居宅介護支援の事業の人員、運営等の基準に関する条例にて、基本方針として「指定居宅介護支援事業者は、指定居宅介護支援の提供に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の種類又は特定の指定居宅サービス等事業者に不当に偏することのないよう公正中立に行わなければならない。」とされています。</p> <p>これらの遵守は利用者による適切な自己決定権の確保という観点から最重要課題の一つと考えています。</p> <p>① 相談者の住所地、心身状況、世帯状況、経済状況、意向等を聞き取り、これらを踏まえつつ、相談者にとってより有益なサービスを選択するため、介護保険サービス事業者等を含めた社会資源、社会制度等を分かりやすく説明し、複数の選択肢を提示します。</p> <p>② 選択肢の提示の際には、市発行の情報誌「ハートページ」を活用し、さらに各事業者パンフレットや公的機関による公開情報をくわえて、口頭だけでなく、書面(もしくは、タブレット端末における画面上)による視覚情報も交え分かり易く説明します。</p> <p>③ 利用者及び家族がご自身の希望に沿った事業所を選択の支援をします。</p> <p>④ 利用者が自己決定にて選択したサービス提供事業者についても、通常、契約に基づき、利用者には解除権が付与されており、利用者が解除を希望する際には、新たなサービス提供事業者を選択可能である事を説明します。</p>	<p>事故防止対策及びコンプライアンス遵守</p> <p>事故防止は対応フロー、連絡体制、報告・判断基準も明示した法人統一の事故防止マニュアルを用いています。ケアプラザの貸館利用者については、災害時の避難誘導の手順、利用者へ火器使用の際の注意喚起、爆発物、危険物の持ち込み防止、使用後の清掃、電気ガスの消し忘れ等をチェックリストにして点検を利用者に周知するとともに、職員もチェックリストを用いて日常的に巡回点検を行い事故防止対策に取組みます。</p> <p>ケアプラザ内の定例職員会議で、関係法令を遵守、事故防止、感染症対策、労働安全衛生等をテーマに対策を検討し、各部署会議で対策の徹底を図ります。また、過去に発生した事故やヒヤリハットの内容をもとに原因分析を実施し、必要に応じて改善するとともに、職員研修を実施し、事故防止の徹底を図ります。</p> <p>個人情報の管理の方針</p> <p>地域ケアプラザにおいては、介護保険関連利用者及び施設利用者の個人情報を多数保有することになります。このため、「個人情報の保護に関する法律」等の法令、厚労省のガイドライン、横浜市の「個人情報保護条例」を遵守します。また秀峰会の「個人情報保護に関する規程」に従って利用者の権利・利益を保護するために、個人情報の適切な取扱いに関し必要な事項を「個人情報保護に関するマニュアル」に定め、職員研修を実施し個人情報保護の意識向上を図ります。</p>
実績	<p>地域包括支援センターの職員は「横浜市地域包括支援センター運営事業実施要綱」を厳守し公正中立性に十分留意しました。</p> <p>居宅介護支援の提供の際には利用者の意思及び人格を尊重し常に利用者の立場に立ち実施しました。</p> <p>利用者に提供される指定居宅サービス等が特定の種類又は特定の指定居宅サービス等事業者に不当に偏することのないよう努め、利用者が適切に自己決定をできることを念頭に置き業務を行いました。</p> <p>①相談者の住所地、心身状況、世帯状況、経済状況や意向等を聞き取り、相談者にとってより必要なサービスが選択されるよう、介護保険サービス事業者等を含めた社会資源、社会制度等を分かりやすく説明し複数の選択肢を提示しました。</p> <p>②選択肢提示の際には市発行の情報誌「ハートページ」を活用し、各事業者パンフレットや公的機関による公開情報を加え、口頭だけでなく書面(もしくは、タブレット端末における画面上)による視覚情報も交え可能な限り分かり易い説明をしました。</p> <p>③利用者及び家族がご自身の希望に沿った事業所を選択出来る様にお手伝いしました。</p> <p>④利用者が自己決定にて選択したサービス提供事業者についても、通常、契約に基づき、利用者には解除権が付与されている事が多く、利用者が解除を希望する際には、新たなサービス提供事業者を選択可能である事を説明しました。</p>	<p>事故防止対策及びコンプライアンス遵守</p> <p>事故防止は対応フロー、連絡体制、報告・判断基準も明示した法人統一の事故防止マニュアルを用いています。</p> <p>ケアプラザの貸館利用者に対し、災害時の避難誘導の手順、避難経路の説明、利用者へ火器使用の際の注意喚起、爆発物、危険物の持ち込み防止、使用後の清掃、電気ガスの消し忘れ等をチェックリストにして点検を利用者に周知するとともに、職員もチェックリストを用いて日常的に巡回点検を行い事故防止対策に取組みました。</p> <p>定例のケアプラザ職員会議では関係法令を遵守、事故防止、感染症対策、労働安全衛生等をテーマに対策を検討し、各部署会議で対策の徹底を図り、公表された事故やヒヤリハットの内容をもとに原因分析し、隨時職員に周知し、事故防止の徹底を行いました。</p> <p>今期において自主事業、貸館業務及び安全衛生を含む施設内の事故はありませんでした。</p> <p>②施設の維持保全業務</p> <p>施設利用者の利便性・快適性の確保に努めることを基本とし 維持保全業務を行いました。</p> <p>③個人情報の管理の方針</p> <p>日常のすべての業務において常に「個人情報の保護に関する法律」等の法令、厚労省のガイドライン、横浜市の「個人情報保護条例」遵守しました。</p> <p>また秀峰会の「個人情報保護に関する規程」に従い利用者の権利・利益を保護するために、個人情報の適切な取扱いに関し必要な事項を「個人情報保護に関するマニュアル」に定め、職員に対し研修を実施し個人情報漏洩事故等防止のための意識向上を図りました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	ご利用者が目標を理解した上で、その意思・選択を第一にした支援を行う。また、地域にあるインフォーマルサービスも適切に活用し、自立した生活ができるよう支援を行う。	可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、公正中立にサービスの利用調整を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者:1名(常勤兼務)、保健師:1名(常勤兼務)社会福祉士:1名(常勤兼務 うち管理者兼務1名)主任介護支援専門員:1名(常勤兼務)	管理者:1名(介護支援専門員を兼務) 介護支援専門員:5名(兼務1名、専従4名)
契約者数	221	98

令和6年度「横浜市都田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<地域活動交流>

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	(単位：円)
指定管理料	18,252,553	93,173	18,345,726	17,188,638	1,157,088	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	107,800	△ 107,800	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,300,318		1,300,318	1,300,318		
収入合計	19,552,871	93,173	19,646,044	18,598,756	1,049,288	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,863,013	0	12,863,013	11,605,745	1,257,268	法人本部経費なし
本俸	9,115,491		9,115,491	7,997,490	1,118,001	
社会保険料	1,286,921		1,286,921	1,582,561	△ 295,640	
手当計	2,336,601		2,336,601	1,879,061	457,540	賞与・通勤手当・超勤手当・役職手当
健康診断費	4,000		4,000	7,079	△ 3,079	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000	128,816	△ 8,816	
その他	0		0	10,738	△ 10,738	
事務費	1,623,000	0	1,623,000	946,446	676,554	法人本部経費無し
旅費	50,000		50,000	34,511	15,489	
消耗品費	705,000		705,000	79,458	625,542	事務用品・清掃用品他
会議展示費	20,000		20,000	3,980	16,020	
印刷製本費	100,000		100,000	77,470	22,530	カウンタ料金
通信費	500,000		500,000	507,660	△ 7,660	電話料金・郵便料金他
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賃借料・責任保険	18,000		18,000	19,582	△ 1,582	
職員等研修費	10,000		10,000	1,250	8,750	
振込手数料	10,000		10,000	495	9,505	
リース料	10,000		10,000	13,926	△ 3,926	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	100,000		100,000	208,114	△ 108,114	
事業費	400,000	0	400,000	238,154	161,846	法人本部経費無し
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000	238,154	161,846	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0	0	0	
管理費	4,192,858	0	4,192,858	3,737,247	455,611	法人本部経費無し
光熱水費	1,300,000		1,300,000	1,374,062	△ 74,062	
清掃費	1,288,858		1,288,858	1,578,733	△ 289,875	
機械設備費	51,000		51,000	50,159	841	
設備保全費	1,553,000	0	1,553,000	730,993	822,007	
空調衛生設備保守	110,000		110,000	223,616	△ 113,616	
消防設備保守	33,000		33,000	32,153	847	
電気設備保守	97,000		97,000	96,459	541	
害虫駆除清掃保守	13,000		13,000	12,862	138	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	1,300,000		1,300,000	365,903	934,097	
共益費	0		0		0	
その他	0		0	3,300	△ 3,300	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費無し
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	法人本部経費無し
支出合計	19,552,871	0	19,552,871	18,527,592	3,025,279	
差引	0	93,173	93,173	2,069,164	△ 1,975,991	

自主事業費 収入	0	0	0	107,800	△ 107,800
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	238,154	161,846
自主事業 収支	△ 400,000	0	△ 400,000	△ 130,354	△ 269,646

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	0

*各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市都田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,832,482	0	25,832,482	25,412,482	420,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	5,612,155		5,612,155	5,612,155	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	300,000	0	300,000	300,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	31,000	△ 31,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	115,924		115,924	115,924	0	
収入合計	32,014,561	0	32,014,561	31,625,561	389,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,091,587	0	28,091,587	28,350,528	1,741,061	法人本部経費無し
本俸	17,488,390		17,488,390	15,422,807	2,065,583	
社会保険料	3,490,000		3,490,000	3,665,111	△ 175,111	
手当計	6,733,197		6,733,197	6,828,334	△ 95,137	賞与・通勤手当・超勤手当・役職手当
健康診断費	10,000		10,000	10,294	△ 294	
労働者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	370,000		370,000	407,873	△ 37,873	
その他	0		0	16,107	△ 16,107	
事務費	1,299,000	0	1,299,000	961,424	337,576	法人本部経費無し
旅費	230,000		230,000	225,215	4,785	
消耗品費	591,000		591,000	74,854	516,146	事務用品・清掃用品他
会議賄い費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	20,000		20,000	13,636	6,364	カウンター料金
通信費	200,000		200,000	197,967	2,033	電話料金・郵便料金他
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000	19,582	△ 1,582	
職員等研修費	20,000		20,000	2,500	17,500	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料	5,000		5,000	2,223	2,777	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	100,000		100,000	425,447	△ 325,447	
事業費	1,384,000	0	1,384,000	860,740	523,260	法人本部経費無し
協力医	630,000		630,000	336,000	294,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	11,238	88,762	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	152,196	1,804	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	62,044	237,956	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	299,262	△ 99,262	
その他			0	0	0	
管理費	1,113,974	0	1,113,974	995,858	118,116	法人本部経費無し
光熱水費	321,000		321,000	365,257	△ 44,257	
清掃費	613,974		613,974	419,662	194,312	
機械警備費	14,000		14,000	13,333	667	
設備保全費	165,000	0	165,000	194,306	△ 29,306	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	59,437	△ 29,437	
消防設備保守	9,000		9,000	8,547	453	
電気設備保守	26,000		26,000	25,641	359	
害虫駆除清掃保守	4,000		4,000	3,418	582	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	96,000		96,000	97,263	△ 1,263	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	3,300	△ 3,300	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費無し
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	法人本部経費無し
支出合計	32,014,561	0	32,014,561	29,168,548	2,846,013	
差引	0	0	0	2,457,013	△ 2,457,013	

自主事業費 収入	0	0	0	31,000	△ 31,000
自主事業費 支出	754,000	0	754,000	524,740	229,260
自主事業 収支	△ 754,000	0	△ 754,000	△ 493,740	△ 260,260
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市都田地域ケアプラ

令和6年4月1日～ 令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,187	4,389	-202	8,334	8,941	-608	31,913	23,920	7,992			0			0
	その他	0	0	0	0	20	-20	0	9	-9	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0		0		0		0		0		0		0
				0		20	-20			0		0		0		0
				0		0		0		0		0		0		0
				0		0		0		0		0		0		0
				0		0		0		0		0		0		0
	その他			0		0		0		9	-9			0		0
	収入合計(A)	4,187	4,389	-202	8,334	8,961	-628	31,913	23,930	7,983	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	0	22,628	23,306	-678			0			0
支出	事務費	155	141	14	0	0	0	2,000	1,620	380			0			0
	事業費	0	0	0	0	0	0	0		0			0			0
	管理費			0				0	390	3	387		0			0
	その他	2,761	5,376	-2,615	6,580	11,522	-4,942	0	6,011	-6,011	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0		0		0		0		0		0		0
	消費税			0		0		0		0		0		0		0
	介護予防プラン委託料	2,761	3,076	-315	6,580	6,822	-242			0		0		0		0
				0		0		0		0		0		0		0
				0		0		0		0		0		0		0
	その他		2,300	-2,300		4,700	-4,700		6,011	-6,011		0		0		0
	支出合計(B)	2,916	5,517	-2,601	6,580	11,522	-4,942	25,018	30,940	-5,922	0	0	0	0	0	0
	収支(A)-(B)	1,271	-1,128	2,398	1,754	-2,561	4,315	6,895	-7,010	13,905	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

R6年度 自主事業計画書・報告書

■事業				■事業の性質			■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業			1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催(1と2)	5 : 共催(1と3)		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催(2と3)	7 : 共催(1と2と3)						7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者 (複数選択可)	従たる対象者	事業内容・実施時期		合計
								実施回数	延べ参加人数	
1	四季のコンサート	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5: 地域		弦楽器演奏をボランティア団体が実施。未就学児とその保護者、高齢の方に気軽に参加して頂く。年4回実施。参加費:無料	4	0
2	リズムに乗ってLet's体操	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3: 養育者及び乳幼児		ぶらっとカフェ職員を講師指導の元、親子でリズムに合わせて体を動かす。年3回実施。参加費:100円	2	0
3	両親教室	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	②地域福祉保健計画推進の柱1-1-1(自治会町内会、地区協議会等の地域組織の充実)	3: 養育者及び乳幼児		助産師による指導の元、沐浴体験や座学を受講する。参加費:無料 8月、12月の2回開催	1	0
4	座・うんどう(上期)	R4年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-3(健康づくり・介護予防の推進)	5: 地域		大学講師指導の元、脳トレ実施。参加費:300円(初回無料) 毎月第2、第4水曜日開催	11	0
5	座・うんどう(下期)	R4年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-3(健康づくり・介護予防の推進)	5: 地域		大学講師指導の元、脳トレ実施。参加費:300円(初回、12月25日無料) 毎月第2、第4水曜日開催	11	0
6	赤ちゃん会	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3: 養育者及び乳幼児		都筑区役所地区担当保健師や、保育士指導で、手遊びや講話を実施。 参加費:無料 毎月第一火曜日 10:00~11:00	11	0
7	子育て支援者会場	R4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3: 養育者及び乳幼児		地区センター・ブレイルームで遊ぶ親子から、子育て支援者が必要に応じて相談に乗る。参加費:無料 毎週金曜日 10:00~12:00	37	0
8	長友会 出張講座	R6年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防に関する知識の普及啓発と地域包括支援センターの役割について知つてもいい、総合相談・介護予防支援につなげる。	1: 高齢者		ハマトレ 地域包括支援センターの役割について説明 コグニサイズ	1	0
9	介護者の集い モンクCafe照	R4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	養護者・介護者の負担軽減を目的とした事業を実施し、参加者相互の関係性の構築と抱え込みの介護や高齢者虐待を予防する。	1: 高齢者		地域の中心部に位置する真照寺を会場としてR4.11より実施。8月1月を除き、毎月の開催し、茶話会、ミニ出張講座を行う。	10	0
10	放課後の都田(上期)	R5年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	①地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進) ②地域福祉保健計画推進の柱2-2-2(見守り支えあいのネットワークづくりの推進)	4: 子ども・青少年		多目的室中・小にて、ポツチャ、お手玉、けん玉を開放し、ボランティアや職員が在中。 参加費:無料 ※出入り自由	13	0
11	放課後の都田(下期)	R5年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	①地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進) ②地域福祉保健計画推進の柱2-2-2(見守り支えあいのネットワークづくりの推進)	4: 子ども・青少年		多目的室中・小にて、ポツチャ、お手玉、けん玉を開放し、ボランティアや職員が在中。 参加費:無料 ※出入り自由	10	0
12	珈琲部	R5年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	美味しいコーヒーの淹れ方を練習・研究する部活動。地域で楽しみながらコーヒーを淹れる都田地域のボランティア活動を目指す。	5: 地域		自宅で使用している道具を持参していただき、コーヒーを淹れて試飲し合う。今後の部活動の進め方を話し合う。	11	0
13	ハマトレ・ひざ痛予防体操開放ルーム	R6年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	都田地福計画健康づくり分科会や地域サークル等の担い手に向けて3回コースでハマトレを中心と体操指導方法についての講座を行う。	5: 地域		『ハマトレ体験版』と『ひざひざワッくん体操』のDVDを繰り返し流し、出入り自由な開放ルームとして実施する。	2	0
14	ハマトレ習いに行こう ～体操ボランティア無料育成講座～	R6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学ぶ。広報よこはま等広報誌、区役所パネル展やイベント等でも広報を行い、都田地域ケアプラザの周知も行う。	5: 地域		1回目:ハマトレとは(基礎編) 2回目:ハマトレ実施時の注意事項 3回目:GW形式で実際にハマトレを教えてみる	3	0
15	今から始める!フレイル予防講座(上期)	R6年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学ぶ。広報よこはま等広報誌、区役所パネル展やイベント等でも広報を行い、都田地域ケアプラザの周知も行う。	1: 高齢者		①フレイル総論②ハマトレ③口腔講座④開放ルーム⑤栄養講座⑥開放ルーム⑦ハマトレ	7	0

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	今から始める！フレイル予防講座(下期)	R6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	体力測定を行うことで現状を把握し、運動した成果やこれから運動の必要性について知ることが出来る。 活動団体と関わる機会を持つ。	1:高齢者		①フレイル総論②開放ルーム③ハマトレ④コグニサイズ⑤ハマトレ⑥開放ルーム⑦口腔講座⑧開放ルーム	8	0
17	卓球広場	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4:子ども・青少年		貸館がない時間帯に、卓球台を開放する。 随時開催。参加費:無料	53	0
18	卓球教室～初級編	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		卓球教室開催 6月～9月 全10回 開催	10	0
19	ステップアップ卓球	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		卓球教室開催 10月～1月 全10回 開催	10	0
20	日曜卓球交流会	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		卓球を通じた交流会。 4月～6月 3回/月 参加費:500円	2	0
21	ママとベビーのエンジョイ体操	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3:養育者及び乳幼児		講師指導の元体操実施。 4月、10月、2月 3回/月 参加費:500円	6	0
22	こいのぼりと空へ	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		来館者へメッセージカードを書いてもらい、1つの大きな作品にする。 参加費:無料 4月22日～5月25日開催	1	0
23	貴方のパーソナルカラー講座	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師によるパーソナルカラー診断 参加費:1000円 4月 1回/月	1	0
24	アイスコーヒーの淹れ方講座	R6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	美味しいアイスコーヒーの淹れ方を学んで、その楽しさを味わう。地域で楽しみながらコーヒー等を提供する都田地域のボランティア活動へつなげる。	5:地域		アイスコーヒーの淹れ方をバリスタの講師から学ぶ。 参加費 500円 4月 1回	1	0
25	母の日の贈り物	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4:子ども・青少年		講師指導の元、フラワーアレンジメント講座実施。 参加費:1000円 5月 1回 開催	1	0
26	七色あじさい	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		あじさいの花の土台を描いて掲示し、来館者に花びらを付けてもらい、大きなあじさいのあ花を咲かせる。 参加費:無料 5月25日～6月13日開催	1	0
27	薬膳らぼ・夏	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		ボランティア講師による薬膳講座 参加費:500円 6月 1回開催	1	0
28	みんなでボイトレ2	R6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	プロからボイストレーニングを受けて、発声や歌う方法を楽しく学ぶ。 気持ちよく声を出し、参加者間の交流を図り、サークル化を目指す。	1:高齢者	5	プロの歌手の講師が行う2回連続講座。 誤嚥予防や介護予防にも役立てる。 参加費:500円/回 6月・7月 各1回	2	0
29	お父さんへプレゼント	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4:子ども・青少年		お父さんのイニシャルキーホルダーをUVレジンで作成する。 参加費:1000円 6月 1回開催	1	0
30	都田地区センター地域ケアプラザフェスタ	R5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	①地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) ②地域福祉保健計画推進の柱2-1-1(地域情報の収集と発信) ③地域福祉保健計画推進の柱1-1-2(地域で活動している人・団体同士のつながり作り)	5:地域		貸館利用団体による発表と、ボランティア団体による出店。 価格設定:50円～500円程度 6月開催	1	0

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	七夕に願いをこめて	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		短冊に願いごとを書いて、笹に見立てた竹に飾り付けて七夕を願う 参加費:無料 4月22日～5月25日開催	1	0
32	寄せ植え作ろう	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		職員による園芸講座 参加費:1500円 7月 1回開催	1	0
33	料理のコツ～餃子とスープ～	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師の指導に沿って餃子とスープ作り 参加費:1000円 7月 1回開催	1	0
34	ベビーとエンジョイ体操	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師による体操講座 参加費:2000円 7月 3回開催	3	0
35	おもちゃの病院	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		ボランティアの方によるおもちゃの修理 参加費:無料 7月 1回開催	1	0
36	天体望遠鏡作り	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師指導の元、望遠鏡を作る。 参加費:4000円 7月 1回開催	1	0
37	チーム「つだっぴ」チーム員会 議 チームオレンジ事業	R6年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	都田地区版チームオレンジ事業	5:地域		キャラクター作成・キャラクターグッズ作り・認知症サポーたー養成講座・ポッチャーム	4	0
38	七宝焼き教室	R5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	①地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) ②地域福祉保健計画推進の柱1-1-1(自治会町内会、地区社協等の地域組織の充実)	5:地域		地域福祉保健計画健康づくり分科会主催事業。ボランティア講師見守りの元、作品制作。夏休み期間に実施予定。 参加費:500円	1	0
39	食育講座(サンドイッチを作ろう)	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	4:子ども・青少年		山崎製パン講師による食育講座実施。 参加費:無料 夏休み期間開催予定。	1	0
40	夏空かんさつ	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4:子ども・青少年		講師開設の元、星空を観察する。 参加費:700円 8月 1回開催	1	0
41	科学実験(電撃イライラ棒を作ろう)	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4:子ども・青少年		都合により開催中止	0	0
42	子ども科学検査班	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4:子ども・青少年		講師指導の元、指紋採取や血液反応を体験。 参加費:700円 8月 1回開催	1	0
43	子ども化学実験スライム作り	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	4:子ども・青少年		講師指導の元、指紋採取や血液反応を体験。 参加費:600円 8月 1回開催	1	0
44	パラリンピック種目のポッチャマをしよう!	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱1-3-1「心のパリアフリー・多様性の理解促進」、柱2-1-2「福祉教育・福祉学習の推進」	5:地域		高次脳障害の当事者と、小学生でポッチャマ大会実施 クラブすてっぷなな未広氏 参加費:無料 8月 1回開催	1	0
45	薬膳らぼ・秋	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		ボランティア講師による薬膳講座 参加費:500円 8月 1回開催 台風接近のため中止	0	0

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
46	映画「ピア」	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方には①在宅での看取りとは②人と地域の繋がり尊さを感じてもらう。専門職の方には、在宅医療・介護の多職種がチームとして連携して支えていくことを感じる機会とする。	1:高齢者		映画「ピア」の上映会	1	0
47	つづきっこひろば	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2~3~2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3:養育者及び乳幼児		近隣保育園の保育園士によるブース出展 参加費:無料 9月開催	1	0
48	サロンプロムナード 出張講座	R5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	プロムナード仲町台在住の70歳以上高齢者の敬老のお祝いとして、フレイル予防・認知症予防になる体操を行い、介護予防支援につなげる。	1:高齢者		チラシや冊子を用いて、熱中症にならないための対策やロコモ予防、詐欺被害予防の注意喚起を行う。 ハマトレ 認知症予防体操	1	0
49	自筆遺言の書き方講座	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に終活の意識を持つてもらい、高齢者の権利擁護・意思決定の支援をサポート	1:高齢者		終活の心構えや遺言書と向き合う機会を持ち、リビングウィルの視点を持った遺言書作成を行う。	1	0
50	ハロウィンリース作り	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		季節の行事に合わせて、もの作りを楽しむ。 参加費:1000円 令和6年9月28日	1	0
51	親子でスタンプラリー(新栄エリア)	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3:養育者及び乳幼児		近隣15施設でスタンプラリー実施。スタンプを3個集めて景品と交換。 参加費:無料 10月~3月実施予定	0	0
52	親子でスタンプラリー(佐江戸加賀原子育て応援隊)	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3:養育者及び乳幼児		近隣15施設でスタンプラリー実施。スタンプを3個集めて景品と交換。 参加費:無料 10月~12月開催予定	0	0
53	卓球しよう	R6年度	1:地域活動交流事業		生涯スポーツとして卓球をしたい(始めた)いが相手が見つからない人の為に交流の場を提供する。	5:地域		時間で台を交代し、全員とできるように配慮し、交流を深めてもらう 2回開催 参加費:500円	2	0
54	健康チェックと栄養のお話	R6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	体力測定を行うことで現状を把握し、運動した成果やこれから運動の必要性について知ることが出来る。 活動団体と関わる機会を持つ。	1:高齢者		①体力測定会 ②栄養講座	1	0
55	薬膳らぼ・冬	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		ボランティア講師による薬膳講座 参加費:500円 10月 1回開催	1	0
56	美姿勢ピラティス	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師指導の元、ピラティス実施。 参加費:1000円 令和6年11月8日、15日	2	0
57	大人のケーキサレ	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		料理室の周知を進めて利用につなげ、料理することを通して交流を深めてもらう 参加費:1500円 11月 1回開催	1	0
58	貸館団体説明会・交流会	R4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	①地域福祉保健計画推進の柱2-1-1(地域情報の収集と発信) ②地域福祉保健計画推進の柱1-1-2(地域で活動している人・団体同士のつながり作り)	5:地域		貸館利用団体の各代表者2名が出席し、「すごろくバーク」実施。 参加費:無料 12月 2回/月 開催	1	0
59	星空イルミネーション	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師指導の元、星座の12面体を作りライドアップする。 参加費:1000円 12月 1回開催	1	0
60	子育てサポートシステム説明会	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱2-3-2(子どもや働き・子育て世代の健康づくりの推進)	3:養育者及び乳幼児		ボボラ職員による講話 参加費:無料 1月 1回/月 開催	1	0

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
61	ハロウインイベント	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		ハロウイン用のぬりえを用意し利用者に塗ってもらい施設に飾る 参加費:無料 9月27日～10月31日開催	1	0
62	冬の星空かんさつ	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師による星座について座学(雨天時工作) 参加費:500円 2月 1回開催	1	0
63	薬膳らば・春	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		ボランティア講師による薬膳講座 参加費:500円 2月 1回開催	1	0
64	サロン平台 たまり場 歩行解析会＆熱中症予防講話	R6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	①地域サロンにて歩行測定と体操を行い、自身の歩行状態について知る機会を提供する。また出張講座を行うことで都田地域包括支援センターの役割について周知を行い、新規相談につなげる。	1:高齢者		・歩行解析・講評 ・身体状況に合わせた体操の紹介と実施 ・熱中症予防講話 ・認知症予防体操 令和6年5月26日	1	0
65	東方和楽会講座	R6年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	東方和楽会会員に向けて興味を引く講座を行い、介護保険基礎知識の周知を行う。また認知症・おひとり様の具体的な事例を通して、自分の今後について具体的に考える機会を作る。	1:高齢者		①配食弁当試食と配食サービスのメリットについて②認知症かどうかの診断方法や気になる言動などについて③介護保険制度の説明、地域包括支援センターの役割について令和6年6月1日	1	0
66	協力医カフェ	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	駅近くで地域に馴染みのある仲町台地区センターで協力医との座談会を行うことで、都田地域ケアプラザに来にくい方の相談を受けられるようにする。	5:地域		仲町台地区センターにて第3水曜日開催の『仲町台カフェ』一角を借り、地域の方を対象として協力医と座談会を開催。同時に地域包括支援センターの介護保険相談も受け付ける。7/17より毎月定期開催予定	9	0
67	TOキャラ名前募集	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	都田エリアのチームオレンジ(TO)キャラクターの名前を来館者を中心に公募し、認知症やその支援、チームオレンジについて関心を持つ機会を作る。	5:地域		作成したオリジナルキャラクター(カラー)を壁に貼り、その下に名前を書く紙・ペンとボックスを設置して来館者に書いてもらう。 都田TCCP内で開催している自主事業等や地区社協・民児協議会等でも呼びかける。	1	0
68	陽だまり会 熱中症予防講座	R6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	陽だまり会 参加者に対し、夏に向けて熱中症予防に関する知識の普及啓発を行う。また都田地域ケアプラザ地域包括支援センターの周知、都田地区センター・ケアプラザ自主事業の周知も行う。	5:地域		熱中症予防チラシを用いて、熱中症にならないための注意点などを説明する。 地域包括支援センターのチラシを用いて、介護保険の相談等の窓口であることを説明する。7/1開催。	2	0
69	折本寿会 敬老会	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域老人会にて出張講座を行うことで、介護予防に関する知識の普及啓発を行う。また地域包括支援センター業務(介護保険等相談窓口)の周知を行い、新規相談につなげる。	1:高齢者		①ハマトレの紹介・実施 ②簡単な脳トレクイズ等 9/9開催。	1	0
70	お正月の寄せ植え	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		職員による園芸講座 参加費:1000円 12月 1回開催	1	0
71	お正月飾り	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		講師指導の元お正月用のお飾りを作りながら参加者の交流を図る 参加費:1000円 1月 1回開催	1	0
72	クリスマスツリーを飾ろう	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進)	5:地域		季節の飾り付けを来館者にも一緒に楽しんでもらう 参加費:無料 11月19日～12月25日	1	0
73	お正月イベント	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) 季節のイベント	5:地域		お正月のだるまの塗り絵を用意して、来館者どなたにでも色を塗ってもらい、期間中飾る	1	0
74	モンクcafé照新年会	R6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の集まりに参加して親睦を深めるとともに、脳トレクイズ等を行ってフレイル予防・社会参加について啓発を行う。	5:地域		モンクcafé照新年会にて交流を行う。 レクリエーション(脳トレクイズなど)を行う。	1	0

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）					7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
75	地区センター利用者懇親会	R4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) 登録団体への利用説明と交流	5:地域		利用時の部屋予約についての説明及び令和7年度5月から始まる団体更新についての案内と団体同士の交流	1	0
76	ピラティスで美しく	R6年度	1:地域活動交流事業		地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) 健康推進・美しい姿勢を目指すためのピラティス講座で地区センターの利用へつなげる。	5:地域		ストレチャーズ®(布)を使ってピラティスで体幹を鍛えて、姿勢を美しく保つ。2回コース。無理なく日常の動作を変えていけるよう、60代までの方を対象に幅広い年代に参加してもらえる内容。	2	0
77	ひな飾り	R5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) 来館者に季節を感じてもらう。	5:地域		ひな人形一式を飾り、館内に一足早い春を彩る	1	0
78	やわらか食料理教室	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) やわらか食のレシピ集を使って、高齢者がおいしく食べられるものを作ります。	1:高齢者		神奈川県栄養士会が出版したレシピ集を使って準備から進行まで講師やスタッフがサポートてくれる料理教室です。高齢者本人やその介助者、または高齢者に関する仕事をしているかたを対象に開催します。	1	0
79	おしゃれ講座Ⅰ	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) 50代～60代の方々に興味をもっていただき地区センターへの集客につなげます。	5:地域		ヘッドスパからフェイスケアにつながるお話しと、自分で行えるセルフフェイシャルケアについて学びます。	1	0
80	おしゃれ講座Ⅱ	R6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域福祉保健計画推進の柱3-1-1(幅広い住民の参加の促進) パーソナルカラーや骨格を知っておしゃれに活用して日々の生活に華やぎをプラスする。	5:地域		似合う色や体型を自己診断して骨格別にグループに分かれ、講師と答え合わせをして、タイプ別に似合う洋服や着こなしについてアドバイスを伺います。	1	0
81	気軽にトティータイム 認知症予防体操	R5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域で開催されているサロンで、認知症予防体操の普及啓発と都田地区センター・ケアプラザ他自主事業等の広報や包括支援センターの周知も行う。	5:地域	1	脳トレ 中心 コグニサイズ 身体を動かす体操	1	0
82	司法書士巡回相談会	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	士業職と連携し、権利擁護や成年後見に関する詳しい相談会を実施することで、地域住民に対し、権利擁護の相談窓口でもあることの周知を図る。	5:地域		年1回、4組対象。権利擁護・成年後見・相続等の相談を行う。	1	0
83	民生児童委員とケアマネ勉強会交流会	R4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生児童委員とケアマネジャーがそれぞれの役割や活動について理解を深め最新の情報を共有する。	5:地域	ケアマネジャー 介護サービス事業所	前半は、地域の介護サービス事業所等の社会資源情報の共有として勉強会をおこない。後半は、交流会でグループに分かれ役割や業務、問題解決、情報の共有をおこなう。	1	0
84	事例検討会	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャー個々の能力をブラッシュアップしていく為、対象事例を丁寧に振り返ることによって、課題の実現を妨げている要因・原因を明らかにする。	6:事業者		参加者から事例提出を募る。検討時は、可視化する為、ホワイトボードを使用しておこない要点をまとめて、それを発表して頂く。 ○第一回：R6.6月、第二回：R6.11月 第三回：R7.2月	3	0